

基金拠出型医療法人設立 シミュレーション

とどろき歯科クリニック

様

＜基金拠出型医療法人の概要＞

● 出資持分の有無

新設した場合 → 基金拠出型医療法人（出資持分なし）

* 出資持分とは、法人の設立時等に出資した額に応じて、法人の資産に対して、財産権を持つこと。

● 残余財産の帰属先

基金拠出型医療法人 → 合併及び破産手続開始の決定による解散の場合を除き、次のものから選定して帰属させるものとする。

- (1) 国
- (2) 地方公共団体
- (3) 医療法第31条に定める公的医療機関の開設者
- (4) 郡市区医師会又は都道府県医師会（一般社団法人又は一般財団法人に限る。）
- (5) 財団医療法人又は社団医療法人であって持分の定めのないもの

● 基金とは

基金とは、社団医療法人で持分の定めのないものに拠出された金銭その他の財産であって、医療法人が拠出者に対して、定款で定めるところに従い返還義務を負うもの。

* 劣後債の性格を持っており、全ての債務弁済後に返済される債務

* 返還までの期間及び返還時に利息をつけることができないもの

* 返還に関しては、拠出額を限度として、現金で返還することになっていること

（現物財産での拠出の場合も拠出時点の価値で現金での返還）

● 基金のメリット、デメリット

	医療法人側	拠出者側
メリット	①拠出者に限定がないこと（個人・法人の限定なし） ②使途に制限がないこと ③拠出額に制限がないこと ④利息をつける必要がないこと ⑤返還が無理なく行えること	①地域医療への貢献 ②医療法人の理事になる可能性があること ③相続税評価額が確定していること（拠出した時点で確定）
デメリット	①第3者からの基金拠出は期待できないこと	①拠出した基金に利息がつかないこと ②医療法人が解散する場合に全額が戻ってこない場合があること ③医療法人が破綻した場合に全額が戻ってこない場合があること

● 医療法人への変更で一般的に考えられるメリット、デメリット

＜メリット＞

- ・ 役員の退職金の支払（適正な場合のみ損金算入可）
- ・ 給与所得控除活用
- ・ 生命保険料の損金算入
- ・ 事業承継対策
- ・ 附帯業務の運営（訪問看護ステーション等）
- ・ 分院展開可能
- ・ 節税効果（個人と法人の税率差）
- ・ 相続税対策（法人への資産課税は基金分を除き発生しない）

＜デメリット＞

- ・ 個人の可処分所得が法人に留保される
- ・ 交際費の損金不算入
- ・ 医療法特有の書類（事業報告書等）の都道府県への提出
- ・ 事業報告書の閲覧（都道府県庁にて）
- ・ 社会保険料負担
- ・ 剰余金配当禁止
- ・ 小規模企業共済の解約
- ・ 国民年金基金の解約

●所得税と法人税の税率差

「所得税・住民税合算」税額速算表（平成27年以降）

課税所得金額		税率	控除額
1円以上	1,950,000円以下	15%	0
1,950,001円以上	3,300,000円以下	20%	97,500
3,300,001円以上	6,950,000円以下	30%	427,500
6,950,001円以上	9,000,000円以下	33%	636,000
9,000,001円以上	18,000,000円以下	43%	1,536,000
18,000,001円以上	40,000,000円以下	50%	2,796,000
40,000,001円以上		55%	4,796,000

「法人税等」概算実効税率（平成29年現在）

課税所得金額	税率
8,000,000円以下	20.5%
8,000,000円超	25.1%

法人税	23.2%	と仮定（年所得 8,000,000円 以下は、	19.0%
市民税	7.2%	と仮定	
県民税	1.0%	と仮定	

「所得税・住民税合算」税額速算表（平成26年以前）

課税所得金額		税率	控除額
1円以上	1,950,000円以下	15%	0
1,950,001円以上	3,300,000円以下	20%	97,500
3,300,001円以上	6,950,000円以下	30%	427,500
6,950,001円以上	9,000,000円以下	33%	636,000
9,000,001円以上	18,000,000円以下	43%	1,536,000
18,000,001円以上		50%	2,796,000

* 2019年4月以降開始事業年度～2020年3月以前開始事業年度の税率による。なお、時限的な経過措置等は考慮していない。
 * 平成26年以前の所得税等税率は、右記税率表による。シミュレーション期間中の税率の変更は反映されている。

*退職所得額の算定

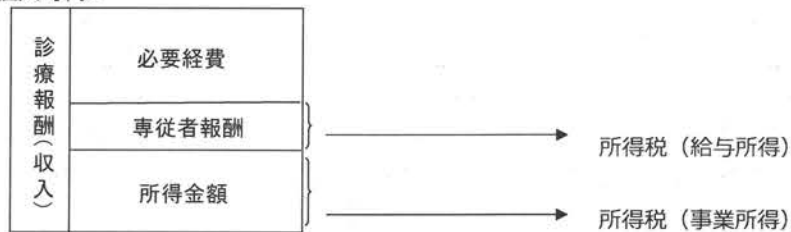
該当退職者	算定方法
勤続年数5年以下の役員	退職手当等 - 退職所得控除額
上記以外	(退職手当等 - 退職所得控除額) × 1/2

*退職所得控除額

- ・勤続年数が20年以下である場合
40万円×勤続年数
- ・勤続年数が20年超である場合
800万円 + 70万円×(勤続年数 - 20年)

●法人・個人比較（給与と所得控除の活用）

<個人時代>



<医療法人>



給与所得 = 給与収入金額 - 給与所得控除額

* 給与所得控除額 = A×B/100 + C (円)

*平成24年～平成27年

給与収入額 A (円)	B (%)	C (円)	備考
650,000円以下	100%	0	年180万円以下：収入金額×40% (この額が650千円未満になる場合は650千円)
650,001円以上	0%	650,000	
1,625,001円以上	40%	0	
1,800,001円以上	30%	180,000	
3,600,001円以上	20%	540,000	
6,600,001円以上	10%	1,200,000	
10,000,001円以上	5%	1,700,000	
15,000,001円以上	0%	2,450,000	年1,500万円超：245万円が上限

*平成28年

給与収入額 A (円)	B (%)	C (円)	備考
650,000円以下	100%	0	年180万円以下：収入金額×40% (この額が650千円未満になる場合は650千円)
650,001円以上	0%	650,000	
1,625,001円以上	40%	0	
1,800,001円以上	30%	180,000	
3,600,001円以上	20%	540,000	
6,600,001円以上	10%	1,200,000	
10,000,001円以上	5%	1,700,000	
12,000,001円以上	0%	2,300,000	年1,200万円超：230万円が上限

*平成29年～

給与収入額 A (円)	B (%)	C (円)	備考
650,000円以下	100%	0	年180万円以下：収入金額×40% (この額が650千円未満になる場合は650千円)
650,001円以上	0%	650,000	
1,625,001円以上	40%	0	
1,800,001円以上	30%	180,000	
3,600,001円以上	20%	540,000	
6,600,001円以上	10%	1,200,000	
10,000,001円以上	0%	2,200,000	年1,000万円超：220万円が上限

*令和2年～

給与収入額 A (円)	B (%)	C (円)	備考
550,000円以下	100%	0	年180万円以下：収入金額×40% (この額が550千円未満になる場合は550千円)
550,001円以上	0%	550,000	
1,625,001円以上	40%	-100,000	
1,800,001円以上	30%	80,000	
3,600,001円以上	20%	440,000	
6,600,001円以上	10%	1,100,000	
8,500,001円以上	0%	1,950,000	年850万円超：195万円が上限

<法人成り後の貸借対照表及び損益計算書>

<法人成り後の貸借対照表>

(単位：円)

<資産>		<負債>	
現預金	70,346,789	買掛金	0
保険未収入金	12,114,314	未払費用	0
その他流動資産	0	その他流動負債	0
棚卸資産	363,990	借入金	15,056,000
前払金	44,006	未払金	2,722,751
テナント(建物他)	0	預り金	3,388,284
建物・附属設備	13,715,128		0
構築物	307,426		0
医療機器	2,081,128		0
車両運搬具	4,917,190		0
器具備品	913,991		0
一括償却資産	0	負債合計	21,167,035
ソフトウェア	838,679	<資本>	
土地	26,590,806	基金	69,025,043
繰延資産	240,000	院長拋出	42,479,115
その他固定資産	197,746		
0	0		
合計	132,671,193	合計	132,671,193

※院長拋出欄が正の値であることを確認してください

<法人成り後の損益計算書>

(単位：円)

	入院収益	0	0.0%
	外来収益	148,351,984	98.9%
	その他収益	1,637,082	1.1%
A	医業収益 計	149,989,066	100.0%
	給与費	46,961,435	31.3%
	材料費	30,056,808	20.0%
	賃借料	780,246	0.5%
	委託費	0	0.0%
	交際費	682,149	0.5%
	減価償却費	6,160,439	4.1%
	役員報酬	28,000,000	18.7%
	その他	45,708,504	30.5%
B	医業費用 計	158,349,581	105.6%
C	医業利益 A-B	-8,360,515	-5.6%
D	医業外収益	0	0.0%
E	医業外費用	0	0.0%
F	経常利益 C+D-E	-8,360,515	-5.6%
G	特別利益	0	0.0%
H	特別損失	0	0.0%
I	税引前利益 F+G-H	-8,360,515	-5.6%
J	交際費損金不算入	0	0.0%
K	法人所得 I+J(千円未満切捨)	0	0.0%

運転資金：(医業費用-減価償却費+医業外費用)÷12×2 25,360,000

賃貸保証金：土地・建物賃料÷12×2 0

土地・建物 40,305,934

棚卸資産 363,990

医療機器 2,081,128

器具備品 913,991

基金 69,025,043

<個人事業継続時の院長個人収支>

年号(西暦)	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029
年度	1年後	2年後	3年後	4年後	5年後	6年後	7年後	8年後	9年後
個人事業収入	149,989,066	149,989,066	149,989,066	149,989,066	149,989,066	149,989,066	149,989,066	149,989,066	149,989,066
経費(減価償却除く)	137,328,114	137,328,114	137,328,114	137,328,114	137,328,114	137,328,114	137,328,114	137,328,114	137,328,114
減価償却	6,160,439	4,928,351	3,942,681	3,154,145	2,523,316	2,018,653	1,614,922	1,291,938	1,033,550
青色申告特別控除	650,000	650,000	650,000	650,000	650,000	650,000	650,000	650,000	650,000
事業所得	5,850,513	7,082,601	8,068,271	8,856,807	9,487,636	9,992,299	10,396,030	10,719,014	10,977,402
社会保険料(健康保険・医師国保)	670,440	670,440	670,440	670,440	670,440	670,440	670,440	670,440	670,440
社会保険料(国民年金・厚生年金)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
所得控除(社保・小規模・年金基金除く)	673,250	673,250	673,250	673,250	673,250	673,250	673,250	673,250	673,250
小規模企業共済・国民年金基金	840,000	840,000	840,000	840,000	840,000	840,000	840,000	840,000	840,000
課税所得	3,666,000	4,898,000	5,884,000	6,673,000	7,303,000	7,808,000	8,212,000	8,535,000	8,793,000
所得税・住民税	672,300	1,041,900	1,337,700	1,574,400	1,773,900	1,940,600	2,073,900	2,180,500	2,265,600
事業用元金返済	1,932,000	1,782,000	1,332,000	1,332,000	1,332,000	1,332,000	1,332,000	1,332,000	1,332,000
事業外元金返済	5,424,000	5,424,000	5,424,000	4,844,000	4,116,000	3,658,000	3,120,000	3,120,000	3,120,000
減価償却	6,160,439	4,928,351	3,942,681	3,154,145	2,523,316	2,018,653	1,614,922	1,291,938	1,033,550
口外関連借入金返済	0	0	0	0	2,664,000	11,322,000	11,988,000	11,988,000	11,988,000
その他個人支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0
所得控除(小規模企業共済・国民年金基金)	673,250	673,250	673,250	673,250	673,250	673,250	673,250	673,250	673,250
青色申告特別控除	650,000	650,000	650,000	650,000	650,000	650,000	650,000	650,000	650,000
個人 可処分所得	3,122,212	2,902,612	3,056,812	3,400,112	3,400,112	3,400,112	3,400,112	3,400,112	3,400,112
個人 可処分所得累計	3,122,212	6,024,824	9,081,636	12,481,748	13,746,360	15,444,272	17,142,184	18,840,096	20,538,008
個人 税金	672,300	1,041,900	1,337,700	1,574,400	1,773,900	1,940,600	2,073,900	2,180,500	2,265,600
個人 税金累計	672,300	1,714,200	3,051,900	4,626,300	6,400,200	8,340,800	10,414,700	12,595,200	14,860,800

<個人事業継続時の専従者個人収支>

年度	1年後	2年後	3年後	4年後	5年後	6年後	7年後	8年後	9年後
給与収入(専従者役員報酬)	21,500,000	21,500,000	21,500,000	21,500,000	21,500,000	21,500,000	21,500,000	21,500,000	21,500,000
給与所得控除	3,800,000	3,800,000	3,800,000	3,800,000	3,800,000	3,800,000	3,800,000	3,800,000	3,800,000
給与所得	17,700,000	17,700,000	17,700,000	17,700,000	17,700,000	17,700,000	17,700,000	17,700,000	17,700,000
社会保険料(健康保険・医師国保)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
社会保険料(国民年金)	199,130	199,130	199,130	199,130	199,130	199,130	199,130	199,130	199,130
所得控除(社保除く)	1,140,000	1,140,000	1,140,000	1,140,000	1,140,000	1,140,000	1,140,000	1,140,000	1,140,000
課税所得金額	16,360,000	16,360,000	16,360,000	16,360,000	16,360,000	16,360,000	16,360,000	16,360,000	16,360,000
所得税及び住民税	4,410,900	199,130	199,130	199,130	199,130	199,130	199,130	199,130	199,130
所得控除	1,140,000	1,140,000	1,140,000	1,140,000	1,140,000	1,140,000	1,140,000	1,140,000	1,140,000
給与所得控除-青色申告特別控除	3,800,000	3,800,000	3,800,000	3,800,000	3,800,000	3,800,000	3,800,000	3,800,000	3,800,000
個人 可処分所得	16,889,970	21,101,740	21,101,740	21,101,740	21,101,740	21,101,740	21,101,740	21,101,740	21,101,740
個人 可処分所得累計	16,889,970	37,991,710	59,093,450	80,195,190	101,296,930	122,398,670	143,500,410	164,602,150	185,703,890
個人 税金	4,410,900	199,130	199,130	199,130	199,130	199,130	199,130	199,130	199,130
個人 税金累計	4,410,900	4,610,030	4,809,160	5,008,290	5,207,420	5,406,550	5,605,680	5,804,810	6,003,940

<個人事業継続時累計>

単年度(院長-専従者可処分所得)	20,012,182	24,004,352	24,158,552	24,501,852	22,366,352	13,999,652	13,738,352	13,611,752	17,546,652
累計(院長-専従者可処分所得)	20,012,182	44,016,534	68,175,086	92,676,938	115,043,290	129,042,942	142,781,294	156,413,046	169,959,698
単年度(税金)	5,083,200	1,241,030	1,536,830	1,773,530	2,139,730	2,273,030	2,379,630	2,464,730	2,464,730
累計(税金)	5,083,200	6,324,230	7,861,060	9,634,590	11,607,620	13,747,350	16,020,380	18,400,010	20,864,740

<医療法人成り後の法人収支>

年度	1年後	2年後	3年後	4年後	5年後	6年後	7年後	8年後	9年後
事業収入	149,989,066	149,989,066	149,989,066	149,989,066	149,989,066	149,989,066	149,989,066	149,989,066	149,989,066
経費(減価償却除く)	115,047,868	115,047,868	115,047,868	115,047,868	115,047,868	115,047,868	115,047,868	115,047,868	115,047,868
家賃支払	780,246	780,246	780,246	780,246	780,246	780,246	780,246	780,246	780,246
社会保険料	8,361,028	8,361,028	8,361,028	8,361,028	8,361,028	8,361,028	8,361,028	8,361,028	8,361,028
役員報酬	28,000,000	28,000,000	28,000,000	28,000,000	28,000,000	28,000,000	28,000,000	28,000,000	28,000,000
減価償却	6,160,439	4,928,351	3,942,681	3,154,145	2,523,316	2,018,653	1,614,922	1,291,938	1,033,550
退職金支払額	0	0	0	0	0	0	0	0	0
交際費掛金不算入額	0	0	0	0	0	0	0	0	0
法人所得	0	0	0	0	0	0	0	0	0
法人税等	0	0	0	0	0	0	0	0	0
譲引法人利益	-8,360,515	-7,128,427	-6,142,787	-5,354,221	-4,723,392	-4,218,729	-3,814,998	-3,492,014	-3,233,626
利益累計	-8,360,515	-15,488,942	-21,631,699	-26,985,920	-31,709,212	-35,928,040	-39,743,039	-43,235,052	-45,468,678
基金払戻額	0	0	0	0	0	0	0	0	0
元金返済	1,932,000	1,782,000	1,332,000	1,332,000	1,332,000	1,332,000	1,332,000	1,332,000	1,332,000
減価償却	6,160,439	4,928,351	3,942,681	3,154,145	2,523,316	2,018,653	1,614,922	1,291,938	1,033,550
繰上償還	69,025,043	69,025,043	69,025,043	69,025,043	69,025,043	69,025,043	69,025,043	69,025,043	69,025,043
法人 可処分	-4,132,076	-3,982,076	-3,332,076	-3,532,076	-3,532,076	-3,532,076	-3,532,076	-3,532,076	-3,532,076
法人 可処分累計	-4,132,076	-8,114,152	-11,646,228	-15,178,304	-18,710,380	-22,242,456	-25,774,532	-29,306,608	-32,838,684
法人 税金	0	0	0	0	0	0	0	0	0
法人 税金累計	0	0	0	0	0	0	0	0	0

<法人成り後累計>

単年度(理事長-元専従者可処分所得+法人税金)	10,653,916	12,921,736	13,371,236	13,951,736	12,015,736	3,815,736	3,687,736	3,687,736	3,687,736
累計(理事長-元専従者可処分所得+法人税金)	10,653,916	23,575,552	36,947,388	50,899,124	62,914,860	66,730,596	70,418,332	74,106,068	77,793,804
単年度(税金)	3,998,980	1,881,160	1,881,160	1,881,160	1,881,160	1,881,160	1,881,160	1,881,160	1,881,160
累計(税金)	3,998,980	5,880,140	7,761,300	9,642,460	11,523,620	13,404,780	15,285,940	17,167,100	19,048,260

<基金拠出型医療法人設立シミュレーション結果のご報告>

クリニック名

とどろき歯科クリニック 様

設立5

年後に退職する設定での

5

年後の財務状況

① 法人成りによる合計節税額累計

-84,000 円

※マイナスの場合は、節税メリットがあることを示します。法人成りに伴う、個人と法人の合計節税額を示します。

② 法人成りによる合計可処分所得差額累計

-52,128,430 円

加算

法人成りによる個人可処分所得差額累計

-33,418,050 円

法人成りによる法人最終残金

-18,710,380 円

※基金拠出額を上回る残金は、拠出者へ返還されません。

③ 法人成りによる社会保険掛金増差額累計

24,300,290 円

差引

法人成りによる法人・理事長・元専従者の厚生年金掛金累計額

29,495,940 円

※法人成りに伴う社会保険料掛金の増額分を示します。

個人事業継続時の、院長・専従者の国民年金・国民年金基金・小規模共済掛金累計分

5,195,650 円

※①+②+③に、法人の、他の役員・スタッフ分厚生年金掛金累計額

22,850,000

円を加えると、差引 -5062140 円になります。

※上記結果は、あくまで現状での予想に基づいたシミュレーション結果となります。必ずしも、同様の結果とは限りませんが、意思決定の際に参考にしていただくと幸いです。

※今後、給与所得控除及び退職所得控除等税制改正が行われた場合については、再度シミュレーションを行う必要が出てくるものと思われます。

基金拠出型医療法人設立シミュレーション結果のご報告（図表）

個人クリニック継続時	
①院長の累計可処分所得	13,746,360
②院長の累計税額	6,400,200
③専従者の累計可処分所得	101,296,930
④専従者の累計税額	5,207,420
⑪可処分所得合計（①+③）	115,043,290
⑫税額合計（②+④）	11,607,620

法人成り時	
⑤法人の累計可処分所得	-18,710,380
⑥法人の累計税額	0
⑦理事長の累計可処分所得	-3,658,050
⑧理事長の累計税額	2,433,500
⑨元専従者の累計可処分所得	85,283,290
⑩元専従者の累計税額	9,090,120
⑬可処分所得合計（⑤+⑦+⑨）	62,914,860
⑭税額合計（⑥+⑧+⑩）	11,523,620

差額
52,128,430
84,000

